

# モバイル エージェントのための CUCM ネットワーク ベース記録

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[モバイル エージェントがどのようにはたらくか](#)

[記録がモバイル エージェントの場合にはどのようにはたらくか](#)

[先端 \(プロキシサーバ\) との UCCE 配備](#)

[設定](#)

[レコーダーのための SIP トランク デバイスを作成して下さい](#)

[プロファイルを記録するコールを作成して下さい](#)

[各 CUBE にダミーの SIP トランクを提供して下さい](#)

[レコーダーのためのルートパターンを提供して下さい](#)

[通知トーン オプションを呼出す記録を提供して下さい](#)

[CUBE XMF プロバイダを提供して下さい](#)

[コール情報 ヘッダのための CUBE SIP プロファイルを提供して下さい](#)

[トラブルシューティング](#)

[ログ 分析](#)

[着信誘って下さいから Cisco Unified Customer Voice Portal \( CVP \)](#)

[着信コールのためのディジット 分析](#)

[呼出すことおよびローカル CTI ポート \( LCP \) のためのコールID \( CI \) アソシエーション](#)

[LCP は選択されます](#)

[CVP に送信 される 180 リング](#)

[RCP は呼出し 番号にコールを伸ばします](#)

[エージェントを呼出す RCP のためのディジット 分析](#)

[RCP およびエージェントのためのコールID \( CI \) アソシエーション](#)

[送信されます エージェントのために誘って下さい:](#)

[RCP は保留の状態で行き、LCP およびコーリングパーティは接続されます](#)

[コーリングパーティおよび LCP のためのメディア接続要求](#)

[Media Termination Point \( MTP \) は LCP およびコーリングパーティのために割り当てられます](#)

[記録は LCP ポートで有効になります](#)

[記録開始のための Signaling](#)

[ブリッジ \( 胸当て \) で構築されるのためのディジット 分析](#)

[ここに SIPBIB は記録のための SIPBIBCDPC プロセスを作成します](#)

[LCP およびコーリングパーティのための 200 OK](#)

[記録詳細](#)

[レコード番号のためのディジット 分析](#)

[Route リストに伸びるコール](#)

[近端 デバイスのための Recording Server に送信 されて誘って下さい](#)

[Recording Server から届く 200 Ok](#)

[確認応答 \( ACK \) は CUCM から送信 しました](#)

[CUCM 送信は Recording Server に遠端デバイスのために送信 されて誘います](#)

[Recording Server からの 200 OK](#)

[CUCM から送信 される ACK](#)

[最終的に数を出すエージェント](#)

[CUCM は SDL HTTP 要求を送信 します](#)

[LCP 記録のための SDL HTTP 要求](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料はネットワーク ベース記録 ( NBR ) の異なるシナリオを解説したもので、解決しますあります。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Communications Manager ( CUCM ) バージョン 10.0(1) または それ 以降
- 電話ベースの記録アーキテクチャ
- ネットワーク ベース記録アーキテクチャ

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Call Manager バージョン 10.5
- Cisco Unified Customer Voice Portal ( CVP ) バージョン 10.5
- Cisco Unified Contact Center Express ( UCCE ) 10.5(2)
- ゲートウェイ 3925E 15.3(3)M

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 背景説明

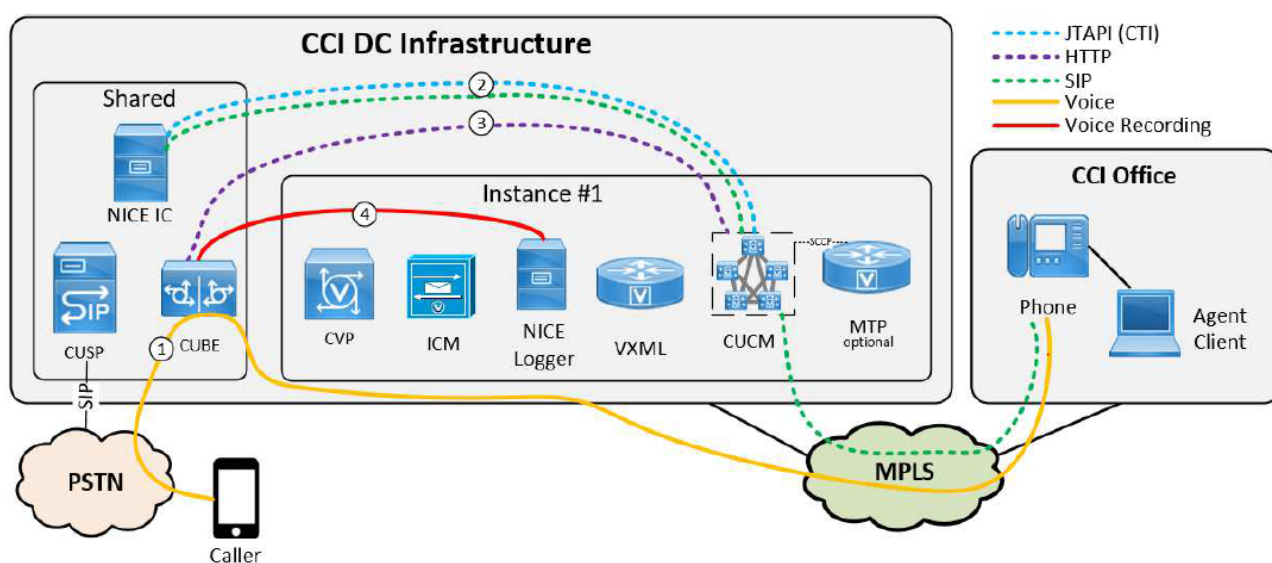
ネットワーク ベース記録は CUCM 現在で利用でき、10.0(1) をリリースし、呼び出しを記録するのにゲートウェイを使用することを可能にします。

機能はデバイスに関係なく呼び出しを、位置記録することを割り当てます、または呼び出しのような地理学はモバイルおよび家庭内オフィス電話にオフネットワークを伸ばしました。それは自動的にコールフローおよびコール参加要素に基づいて右のメディア ソースを選択します。

それを理解することは重要です:

- SIP signaling はと CUCM から記録サーバに立方体になるべき CUCM あります。
- 記録サーバと CUBE 間に直接 SIP シグナリングがありません。
- CUBE は記録サーバに分岐する RTP ストリーム役割があります。
- CUCM の記録されたエンドポイントはブリッジ (胸当て) で構築されてサポートする必要はありません。

CUCM は CUBE の Cisco Unified Communications ( UC ) サービス API にコール記録要求を始めるのに HTTP を使用します。 Cisco Unified Communications ( UC ) サービス API は IOS Gateway の異なるサービスに統一された Web サービス インターフェイスを提供します。 サービスの 1 つはモニター コールにアプリケーションおよびリアルタイムトランスポートプロトコル ( RTP ) およびセキュア RTP 呼び出しで分岐するトリガー メディアを可能にする拡張メディア分岐 ( XMF ) プロバイダです。



## モバイル エージェントがどのようにはたらくか

1. 明白な通信マネージャの発信者 A は ( CME ) ゲートウェイ ( GW ) を指す B にダイヤルします。 GW のダイヤル ピアは、 Customer Voice Portal ( CVP ) をポイントしています。
2. CVP は Intelligent Contact Manager ( ICM ) にルート要求を送信し、ローカル CTI ポート ( LCP ポート ) Dialed Number ( DN ) ある ICM はモバイル エージェント ラベルを戻します。
3. CVP が、CUCM に招待を送信します。 LCP ポートが鳴る間、JTapi Gateway ( JGW ) はリモート CTI ポート ( RCP ) からの Call Agent 電話に CUCM に DN 指示します。
4. エージェントが応答すると、エージェント レグが保留音 ( MoH ) に接続されます。
5. JGW が CUCM に対し、LCP ポートで呼び出し音を鳴らしているインバウンド コールに応答するよう指示します。
6. LCP レグが接続されると、JGW は CUCM に対し、エージェント レグを取得するよう指示します。

7. JGW が、顧客レグとエージェントレグの間で双方向に Real-Time Transport Protocol ( RTP ) IP アドレス/ポート詳細を受け渡します。
8. CUCM はこの 2 つのレグをブリッジし、エージェントと顧客の間に RTP パスを確立します。

## 記録がモバイルエージェントの場合にはどのようにはたらくか

- モバイルエージェントの場合には、記録は LCP ポートか RCP ポートで有効にすることができます。
- コールが LCP でか RCP および記録有効になれば接続されれば、CUCM は近端および遠端デバイスのための記録サーバに 2 つを誘います送信します。
- 信号を送ることが近端デバイスのために完了し、それに指示する遠端デバイス SDL HTTP 要求がゲートウェイに記録し始めるように送信されれば。

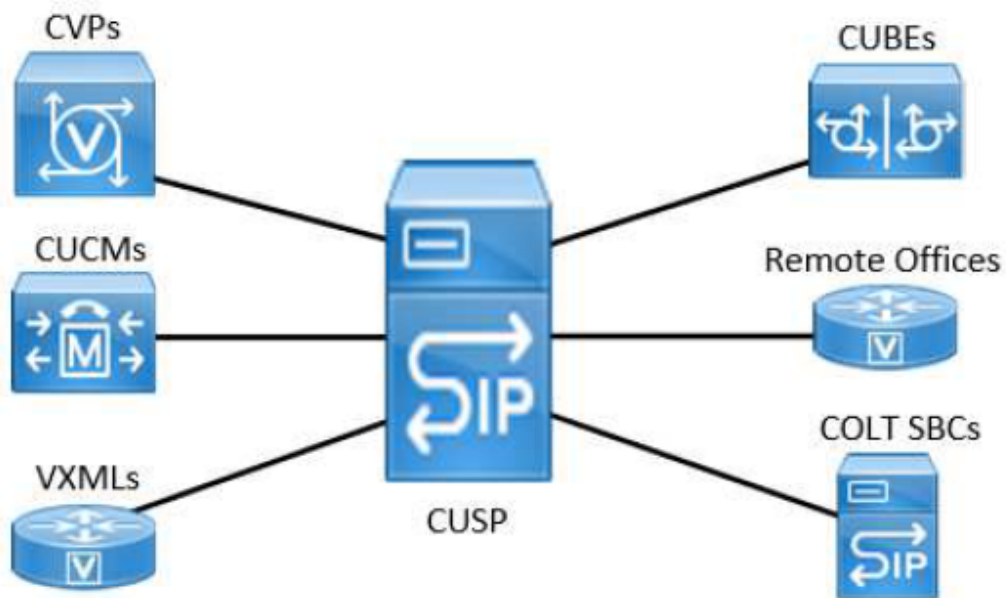
注: CUCM にゲートウェイまたは CVP の直接 SIP トランクがないシナリオがある場合もあります

注: たとえば、CUCM はすべてのトラフィックフローを制御するプロキシサーバ ( 先端 ) との SIP トランクがある場合があります

注: 記録が CTI ポートで有効になり、コールがそのポートで上陸すれば、記録ははたらきます。

注: モバイルエージェントの場合には、CTI ポートは信号を送ることを促進し、RTP フローから次にあります。RTP がフローするのはエンドポイントです。しかし LCP および RCP ポートはシグナリングの決して出かせません。CI `s はコールの終わりまで決して破棄されません。これは RTP がそれらをフローしなくても原因記録です LCP または RCP ポートで正常です

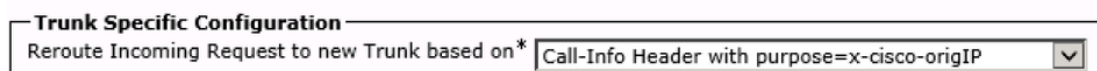
## 先端 ( プロキシサーバ ) との UCCE 配備



いわゆる広範囲のモデルによって CVP および先端によって展開されて UCCE が CUCM と CUBE 間に SIP トランクがありません。CUBE と CUCM 間のすべての通信は先端に単一 SIP トランクによって行きます。

CUCM は記録要求をどこに送信するか確認するようにどの CUBE をから確認する方法をコールが来ているか必要とします。これは着信 SIP トランクの宛先 IP に戻って要求のコールのために使用された送信によって実現します。ただし、CUCM が先端に API 要求を送り返せば何も起こりません。先端が付いている環境のこの制限を回避するために、次の CUCM 設定は設定される必要があります：

- 各 CUBE にダミーの SIP トランクを作成して下さい。これは呼び出しをルーティングするのに使用されませんトランキングします！
- コール情報 ヘッダを使用して正しいダミーの CUBE トランクに先端 SIP トランクの着信コールを再分類して下さい。



注: この設定はコール処理デシジョンに影響を与えません-コールが先端 SIP トランクにまだあり、SIP メッセージが最近一致されたトランクの宛先に送られないようにすべてのコール処理およびコール サービス クラス デシジョンは行われます。

注: 着信の x CiscoorigIP 値は宛先 IP アドレスを一致する必要がありますダミーのトランク誘います。

注: x CiscoorigIP ヘッダの正しい値を持つために、それは発生 CUBE で正しく設定する必要があります。値を設定することを CUBE にヘッダを付加することによって、また CVP でそれを追加することによって達成することができます。UCCE はコール情報ヘッダのエージェント スクリプト使用を既に指示しています。従って、必須 x CiscoorigIP が付いている秒コール情報ヘッダは後直接エージェント スクリプトのためのコール情報ヘッダ付加されました。テストは x CiscoorigIP が SIP の第 2 コール情報ヘッダで誘う含まれているとき CUCM がまだ必須分類変更を示しました。

# 設定

キー設定は先端との UCCE 配備のために指します:

## レコーダーのための SIP トランク デバイスを作成して下さい

レコーダーを SIP トランク デバイスとして提供するために、統一された CM 管理者は Device ページからの SIP トランク デバイスを作成し、宛先 アドレス フィールドでレコーダーのデバイス名および IP アドレスを入力します。

## プロフィールを記録するコールを作成して下さい

記録するコールのためのエージェントのライン アピアランスを提供するためにプロフィールを記録する 1つ以上のコールは作成する必要があります。記録プロフィールはライン アピアランスにそれから選択されます。記録プロフィールを作成するために、統一された CM 管理者は Setting ページ デバイスを使用可能にし、記録プロフィールを『Call』を選択します。記録宛先アドレス フィールドでは、管理者はレコーダーの DN か URL を入力します。記録 Calling Search Space フィールドでは、管理者はレコーダーのために設定される SIP トランクの配分を入力します。

## 各 CUBE にダミーの SIP トランクを提供して下さい

呼び出し記録サーバに分岐する必要がある各ゲートウェイに関しては CUCM の専用ダミーのトランクは設定する必要があります。このトランクがあらゆる実質 SIP シグナリングのために使用されないし、コール デシジョンに影響を及ぼさないことを覚えていて下さい。設定すべき重要な事柄は次のとおりです:

- このトランクは記録物有効にされたゲートウェイに接続します。
- 宛先IP は CUBE が XMF 設定で受信するために設定される同じである必要があります

## レコーダーのためのプロビジョニングする ルートパターン

レコーダーのためのルートパターンを提供するために、管理者はルートパターン設定 ページを開き、レコーダー DN に基づいてルートパターンを入力します。管理者はレコーダーに SIP トランク デバイスを選択し、次にルートパターンを保存します。レコーダー アドレスが SIP URL として指定され、URL の RHS が統一された CM クラスター属さなければ、SIP ルートパターンは設定する必要があります。パターン フィールドはドメインであるはずですがまたはレコーダー (レコーダー URL の RHS 部品) および SIP トランク フィールドの IP アドレスはレコーダーのための SIP トランクであるはずですが。

## 記録するプロビジョニングする 通知トーン オプションを呼出します

記録通知トーンのためのクラスター広いサービスパラメータを提供するために、管理者は統一された CM 管理のサービスパラメータ ページを開き、観察されたターゲットに演劇記録通知トーンのためのエントリを見つけます。管理者はまたはいえはいります 管理者は観察された接続されたターゲットにそれから演劇記録通知トーンのためのエントリを見つけます。管理者はまたはいえはいります

Recording Tone*	Disabled
Recording Tone Local Volume*	100
Recording Tone Remote Volume*	50
Recording Tone Duration	

**Recording Tone Local Volume: \*** This can be used to configure the loudness setting of the recording tone that the local party hears. This loudness setting applies regardless of the actual device used for hearing (handset, speakerphone, headset). The loudness setting should be in the range of 0% to 100%, with 0% being no tone and 100% being at the same level as the current volume setting. The default value is 100%.  
This is a required field.  
Default: 100  
Minimum: 0  
Maximum: 100

**Recording Tone Remote Volume: \*** This can be used to configure the loudness setting of the recording tone that the remote party hears. The loudness setting should be in the range of 0% to 100%, with 0% being less than -66dBm and 100% being -4dBm. The default value is -10dBm or 50%.  
This is a required field.  
Default: 100  
Minimum: 0  
Maximum: 100

US: Tone=Enabled; Local Volume = 0 ; Remote Volume= 1

#### Softphone (SIP&SCCP, requires CUCM 11.5)

Recording Tone Local Volume*	100
Recording Tone Remote Volume*	100

#### Service Parameter

Clusterwide Parameters (Feature - Call Recording)	
<a href="#">Play Recording Notification Tone To Observed Target</a> *	False
<a href="#">Play Recording Notification Tone To Observed Connected Parties</a> *	False
Clusterwide Parameters (Feature - Monitoring)	
<a href="#">Play Monitoring Notification Tone To Observed Target</a> *	False
<a href="#">Play Monitoring Notification Tone To Observed Connected Parties</a> *	False

### Clusterwide Parameters (Feature - Call Recording)

**Play Recording Notification Tone To Observed Target: \*** This parameter specifies whether to enable the Recording Tone will be played to the Observed Target. Valid values specify False (no tones) or True (tone is played). The system uses this parameter during the initiation of Recording Feature to determine whether the tone will be played. Changes in this parameter will not affect currently registered devices. To get changes of this parameter to currently registered devices, the devices have to be restarted.

This is a required field.

Default: False

**Play Recording Notification Tone To Observed Connected Parties: \*** This parameter specifies whether to enable the Recording Tone will be played to the Observed Connected Parties. Valid values specify False (no tones) or True (tone is played). The system uses this parameter during the initiation of Recording Feature to determine whether the tone will be played. Changes in this parameter will not affect currently registered devices. To get changes of this parameter to currently registered devices, the devices have to be restarted.

This is a required field.

Default: False

## CUBE XMF プロバイダを提供して下さい

これらの設定は HTTP 通信および XMF プロバイダーの構成を有効に します:

CUBE001:

```
ip http server
no ip http secure-server
ip http max-connections 1000
ip http timeout-policy アイドル状態 600 のライフ 86400 要求 86400
ip http client source-interface Port-channel20.307
uc wsapi
メッセージ交換最大値失敗 2
出典アドレス 10.106.230.20
精査間隔 キープアライブ 5
精査最大値失敗 5
!
```

プロバイダ xmf  
リモート URL 1 [http://10.106.97.140:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.140:8090/ucm_xmf)  
リモート URL 2 [http://10.106.97.141:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.141:8090/ucm_xmf)  
リモート URL 3 [http://10.106.97.143:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.143:8090/ucm_xmf)  
リモート URL 4 [http://10.106.97.144:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.144:8090/ucm_xmf)

CUBE002:

```
ip http server
no ip http secure-server
ip http max-connections 1000
ip http timeout-policy アイドル状態 600 のライフ 86400 要求 86400
ip http client source-interface Port-channel20.307
```



uc wsapi

メッセージ交換最大値失敗 2

出典アドレス 10.106.230.20

精査間隔 キープアライブ 5

精査最大値失敗 5

!

プロバイダ xmf

リモート URL 1 [http://10.106.97.140:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.140:8090/ucm_xmf)

リモート URL 2 [http://10.106.97.141:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.141:8090/ucm_xmf)

リモート URL 3 [http://10.106.97.143:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.143:8090/ucm_xmf)

リモート URL 4 [http://10.106.97.144:8090/ucm\\_xmf](http://10.106.97.144:8090/ucm_xmf)

Parameter	Description
ip http client source-interface	set to match the uc wsapi source address
ip http max-connections 1000	please set accordingly with the expected calls
source-address x.x.x.x	This is the IP Address to which the CUCM sends the http XMF messages. This IP Address must match the destination IP in the CUCM SIP Trunk configuration for the "dummy" CUBE.
probing interval keepalive 5	note that any other message sent by the gateway will be treated as a keepalive
probing interval negative 5	default value, shown for completeness
Remote-url	call processing servers, max 32 entries

## コール情報 ヘッダのための CUBE SIP プロファイルを提供して下さい

x CiscoorigIP ヘッダ注意の正しい値を持つことは発生 CUBE でそれを正しく設定 するために奪取する必要があります。値を設定することを複数の方法で達成することができ、また CUBE でされることも必要ではないですたとえば、また CVP で設定 することができます。CUBE から先端に静的に 発信の x CiscoorigIP 値を誘う設定 するこれは SIP プロファイル例です。

---

音声クラスーロプロファイル 666

要求はーロヘッダ コール情報を追加します「コール情報を誘います:

<sip:10.106.242.27>;PURPOSE=x-cisco-origIP"

---

UCCE システムがコール情報 ヘッダに既に頼っている場合、必須 xcisco- origIP が付いている秒コール情報 ヘッダ。テストは x CiscoorigIP が SIP の第 2 コール情報 ヘッダで誘う含まれているとき CUCM がまだ分類に関して必須を示すことを示しました。同じテストはしかし新しいコール情報 ヘッダが最初に置かれる場合他のシステムがはたらくことを止めることを示しました。プロファイルは先端を指すアウトバウンドダイヤルピアに適用される必要があること。

詳細なコンフィギュレーションに関しては、このリンクを参照して下さい:

## トラブルシューティング

### ログ 分析

着信誘って下さいから Cisco Unified Customer Voice Portal ( CVP )

10.106.97.135 on port 53696 index 65 with 1695 bytes:  
[105066,NET]  
INVITE sip:9876@eu91.cci.voip.allianz SIP/2.0  
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.135:5060;branch=z9hG4bKc7z5eWQrKkRtP5FKnbAb6w~~780271  
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.136:5062;branch=z9hG4bKhYyfmvtY8.fM7CSyQd9K4Q~~48611  
Max-Forwards: 63  
Record-Route: <sip:rr\$n=cvp@10.106.97.135:5060;transport=tcp;lr>  
To: <sip:9876@CVP001.eu91.cci.voip.allianz;transport=tcp>  
From: +1234567890 <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062>;tag=dsf816dd0c  
Contact: <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062;transport=tcp>  
Expires: 60  
Diversion: <sip:+123459876@10.106.97.137>;reason=unconditional;screen=yes;privacy=off  
Call-ID: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A-149182876973312598@10.106.97.136  
CSeq: 1 INVITE  
Content-Length: 250  
User-Agent: CVP 10.5 (1) ES-18 Build-36  
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:38 GMT  
Min-SE: 1800  
Cisco-Guid: 1766213308-0488837607-2832368234-3409041498  
Allow: INVITE, OPTIONS, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY, INFO, REGISTER  
Allow-Events: telephone-event  
P-Asserted-Identity: <sip:+1234567890@10.106.97.138>  
Session-Expires: 1800  
Content-Disposition: session;handling=required  
History-Info: <sip:\u95>  
History-Info: <sip:\u95>  
Call-Info: <sip:10.106.97.138>;purpose=x-cisco-origIP  
Cisco-Gucid: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A  
Supported: timer  
Supported: resource-priority  
Supported: replaces  
Supported: sdp-anat  
Content-Type: application/sdp  
App-Info: <10.106.97.136:8000:8443>

v=0  
o=CiscoSystemsSIP-GW-UserAgent 2790 2026 IN IP4 10.106.97.138  
s=SIP Call  
c=IN IP4 10.106.242.1  
t=0 0  
m=audio 16552 RTP/AVP 8 101  
c=IN IP4 10.106.242.1  
a=rtpmap:8 PCMA/8000  
a=rtpmap:101 telephone-event/8000  
a=fmtp:101 0-15  
a=ptime:20

## 着信コールのためのディジット 分析

01382890.009 |12:52:49.861 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=+1234567890  
|CallingPartyNumber=+1234567890  
|DialingPartition=SYS-DN-PlainE164-PT  
|DialingPattern=9876  
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=9876  
|DialingPatternRegularExpression=(9876)  
|DialingWhere=

## 呼出すことおよびローカル CTI ポート ( LCP ) のためのコールID ( CI ) アソシエーション

01382897.001 |12:52:49.862 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358624 ASSOC 43358625

01382897.002 |12:52:49.862 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358625 ASSOC' 43358624

## LCP は選択されます

01382902.001 |12:52:49.862 |AppInfo |LineCdpc(135): -dispatchToAllDevices-, sigName=CcSetupReq, device=LCP\_47483708

01382905.002 |12:52:49.862 |AppInfo |StationCdpc(59): StationCtiCdpc-CtiEnableReq CH=0|0  
DevName=LCP\_47483708 DN=442086180755 Lock=0 FId=0 Side=0  
LineFilter=1111110110111111111111010011111111110111011101111111 for DN=442086180755

## CVP に送信される 180 リング

01382949.001 |12:52:49.865 |AppInfo |SIPtcp - wait\_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to 10.106.97.135 on port 53696 index 65  
[105068,NET]

SIP/2.0 180 Ringing

Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.135:5060;branch=z9hG4bKc7z5eWQrKkRtP5FKnbAb6w~~780271,SIP/2.0/TCP 10.106.97.136:5062;branch=z9hG4bKhYfmytY8.fm7CSyQd9K4Q~~48611

From: +1234567890 <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062>;tag=dsf816dd0c

To: <sip:9876@CVP001.eu91.cci.voip.allianz;transport=tcp>;tag=46359~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687celf-43358624

Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT

Call-ID: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A-149182876973312598@10.106.97.136

CSeq: 1 INVITE

Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY

Allow-Events: presence

Record-Route: <sip:rr\$n=cvp@10.106.97.135:5060;transport=tcp;lr>

Server: Cisco-CUCM10.5

Supported: X-cisco-srtp-fallback

Supported: Geolocation

P-Asserted-Identity: <sip:9876@10.107.28.14>

Remote-Party-ID: <sip:9876@10.107.28.14>;party=called;screen=yes;privacy=off

Contact: <sip:9876@10.107.28.14:5060;transport=tcp>

Content-Length: 0

## RCP は呼出し 番号にコールを伸ばします

LCP および発信者番号リングおよびリモート CTI ポート ( RCP ) は呼出し 番号にすなわちコールを、エージェント伸ばします。

01382957.000 |12:52:49.882 |SdlSig |CtiEnableReq |null0  
|StationCdpc(2,100,64,60) |StationD(2,100,63,245)  
|2,200,13,85.12075^10.241.240.197^RCP\_47483708 |[R:N-H:0,N:4,L:0,V:0,Z:0,D:0] mDataCount=1  
LH=2|431 mbMore=T bConsultWithoutMedia=F mediaTerm=2

01382957.001 |12:52:49.882 |AppInfo |StationCdpc(2,100,64,60): StationCtiCdpc::StationCtiCdpc

01382957.002 |12:52:49.882 |AppInfo |StationCdpc(60): StationCtiCdpc-CtiEnableReq CH=0|0  
DevName=RCP\_47483708 DN=442086180755 Lock=0 FId=0 Side=0  
LineFilter=1111110110111111111111010011111111110111011101111111 for DN=442086180755

01382958.000 |12:52:49.882 |SdlSig |StationOutputSetRinger

|restart0 |StationD(2,100,63,245)

|StationD(2,100,63,245) |2,200,13,85.12075^10.241.240.197^RCP\_47483708 |[R:N-H:0,N:3,L:0,V:0,Z:0,D:0] Mode=RingOff Duration=Normal Line=0 CI=0

01382958.001 |12:52:49.882 |AppInfo |StationD: (0000245) SetRinger ringMode=1(RingOff).

## エージェントを呼出す RCP のためのデジタル分析

01383005.013 |12:52:49.885 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=9876

|CallingPartyNumber=9876

|DialingPartition=TE-PSTNInternational-PT

|DialingPattern=+.[1-9]!

|FullyQualifiedCalledPartyNumber=+1122334455

|DialingPatternRegularExpression=(+)([1-9][0-9]+)

## RCP およびエージェントのためのコールID (CI) アソシエーション

01383012.001 |12:52:49.885 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358626 ASSOC 43358627  
01383012.002 |12:52:49.885 |AppInfo |LBMIF: CI: 43358627 ASSOC' 43358626

### 送信されますエージェントのために誘って下さい:

01383048.001 |12:52:49.888 |AppInfo |SIPTcp - wait\_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to 10.241.242.99 on port 5060 index 55  
[105069,NET]  
INVITE sip:1122334455@10.106.22.199:5060 SIP/2.0  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0870d07a53  
From: <sip:9876@10.107.28.14>;tag=46360~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358627  
To: <sip:1122334455@10.106.22.199>  
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT  
Call-ID: 98b4ac00-8eb18021-67f3-c2e4110a@10.107.28.14  
Supported: timer,resource-priority,replaces  
Min-SE: 1800  
User-Agent: Cisco-CUCM10.5  
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY  
CSeq: 101 INVITE  
Expires: 180  
Allow-Events: presence, kpml  
Supported: X-cisco-srtp-fallback,X-cisco-original-called  
Call-Info: <sip:10.107.28.14:5060>;method="NOTIFY;Event=telephone-event;Duration=500"  
Call-Info: <urn:x-cisco-remotecallinfo>;x-cisco-video-traffic-class=VIDEO\_UNSPECIFIED  
Cisco-Guid: 2561977344-0000065536-0000000138-3269726474  
Session-Expires: 1800  
P-Asserted-Identity: <sip:9876@10.107.28.14>  
Remote-Party-ID: <sip:9876@10.107.28.14>;party=calling;screen=yes;privacy=off  
Contact: <sip:9876@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;DeviceName="RCP\_47483708"  
Max-Forwards: 70  
Content-Length: 0

01383182.002 |12:53:00.624 |AppInfo |SIPTcp - wait\_SdlReadRsp: Incoming SIP TCP message from 10.106.22.199 on port 5060 index 55 with 1204 bytes:  
[105079,NET]  
SIP/2.0 200 OK  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0870d07a53  
Record-Route: <sip:rr\$n=cube-pool-int@10.106.22.199:5060;transport=tcp;lr>  
To: <sip:1122334455@10.106.22.199>;tag=AD1038-15B8  
From: <sip:9876@10.107.28.14>;tag=46360~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358627  
Contact: <sip:1122334455@10.106.97.138:5060;transport=tcp>  
Require: timer  
Remote-Party-ID: <sip:+1122334455@10.106.97.138>;party=called;screen=no;privacy=off  
Call-ID: 98b4ac00-8eb18021-67f3-c2e4110a@10.107.28.14  
CSeq: 101 INVITE  
Content-Length: 250  
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT  
Allow: INVITE, OPTIONS, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY, INFO, REGISTER  
Allow-Events: telephone-event  
Supported: replaces  
Supported: sdp-anat  
Supported: timer  
Server: Cisco-SIPGateway/IOS-15.4.3.M5  
Session-Expires: 1800;refresher=uac  
Content-Type: application/sdp

Content-Disposition: session/handling=required

v=0  
o=CiscoSystemsSIP-GW-UserAgent 6311 9012 IN IP4 10.106.97.138  
s=SIP Call  
c=IN IP4 10.106.242.1  
t=0 0  
m=audio 16554 RTP/AVP 8 101  
c=IN IP4 10.106.242.1  
a=rtpmap:8 PCMA/8000  
a=rtpmap:101 telephone-event/8000  
a=fmtp:101 0-15  
a=ptime:20

## RCP は保留の状態で行き、LCP およびコーリングパーティは接続されます

01383470.004 |12:53:00.650 |AppInfo |StationD: (0000388) INFO- sendSignalNow, sigName=StationOffHook, cdpc=59  
01383471.000 |12:53:00.651 |SdlSig-O |CtiLineCallAnswerRes |NA RemoteSignal |UnknownProcessName(2,200,25,1) |StationD(2,100,63,388) |2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP\_47483708 |[R:N-H:0,N:3,L:1,V:0,Z:0,D:0] AsyncResponse=29664 mResult=0x0  
01383472.000 |12:53:00.651 |SdlSig |StationOutputSetRinger |restart0 |StationD(2,100,63,388) |StationD(2,100,63,388) |2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP\_47483708 |[R:N-H:0,N:2,L:1,V:0,Z:0,D:0] Mode=RingOff Duration=Normal Line=0 CI=0  
01383472.001 |12:53:00.651 |AppInfo |StationD: (0000388) SetRinger ringMode=1(RingOff).

## コーリングパーティおよび LCP のためのメディア接続要求

01383497.001 |12:53:00.651 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- wait\_MediaConnectRequest(43358624,43358625)  
01383497.002 |12:53:00.651 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358624): ADD NEW ENTRY, size=3  
01383497.003 |12:53:00.651 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358625): ADD NEW ENTRY, size=4

## Media Termination Point ( MTP ) は LCP およびコーリングパーティのために割り当てられます

01383508.002 |12:53:00.652 |AppInfo |MediaResourceCdpc(185)::waiting\_MrmAllocateMtpResourceReq - CI=43358630 Count=1 TryPassThru=1

## 記録は LCP ポートで有効になります

01383607.002 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdpc: startRecordingIfNeeded - Device LCP\_47483708, startedByCti=0, RecordingType=1. Cannot start -- not in active state yet. haveCodec=1, inActiveStat=0  
  
01383614.016 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdpc: startRecordingIfNeeded - Device LCP\_47483708, locking codec, codecType=2  
01383614.017 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdpc: star\_MediaExchangeAgenaQueryCapability - Device LCP\_47483708, codec locked due to recording, codecType=2  
01383614.018 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdpc: startRecordingIfNeeded - Device LCP\_47483708, startedByCti=0, RecordingType=1. haveCodec=1, inActiveStat=1  
01383614.019 |12:53:00.655 |AppInfo |StatiopnCdpc::StartRecordingIfNeeded DeviceName =LCP\_47483708 RecordinngMethod =1  
01383614.020 |12:53:00.655 |AppInfo | StationCdpc: startRecordingIfNeeded - Device LCP\_47483708. FinalToneDir=3, initial=3, svc:ToObserved=0, svc:toConnected=0 recorderDestination=123456789

## 記録開始のための Signaling

01383640.003 |12:53:00.657 |AppInfo |RecordManager::- await\_SsDataInd lParties=(43358624,43358625)  
01383641.000 |12:53:00.657 |SdlSig |SsDataInd |await\_recordingFeatureData

```
|Recording(2,100,100,77) |RecordManager(2,100,101,1)
|2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP_47483708 |[R:N-H:0,N:0,L:1,V:0,Z:0,D:0] SsType=33554461
SsKey=0 SsNode=2 SsParty=43358625 DevId=(0,0,0) BCC=9 OtherParty=43358624 NodeOtherParty=2
clearType = 0 CSS=587b40f7-bead-433d-9ddf-a99ca36b0753 CNumInfo = 0 CNameInfo = 0 ssDevType=4
ssOtherDevType=8 FDataType=16opId=-2147483643ssType=0 SsKey=0invokeId=0resultExp=Fbpda=F ssCause
= 0 ssUserState = 2 ssOtherUserState = 2 PL=5 PLDmn=0 networkDomain= delayAPTTimer=F
geolocInfo={geolocPkid=, filterPkid=, geolocVal=, devType=4} cfwdTimerAction=0
matchInterceptPartition= matchInterceptPattern=
01383641.001 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -
await_recordingFeatureData_SsDataInd: mRecordingMethod=[1]
01383641.002 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -
await_recordingFeatureData_SsDataInd: Trigger started. mRecordingMethod=[1]
```

```
01383645.001 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -processGWPreferred ....
01383645.002 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -getRecordingAnchorMode:
PeerBib=[1];peerCMDevType=[8];qSigApuSupported=[0]
01383645.003 |12:53:00.657 |AppInfo |Recording::- (0000077) -processGWPreferred: GW Recording -
sideABibEnabled=[1]
```

## ブリッジ (胸当て) で構築されるのためのデジタル分析

```
1383671.008 |12:53:00.658 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=
|CallingPartyNumber=
|DialingPartition=
|DialingPattern=b0026901001
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=b0026901001
|DialingPatternRegularExpression=(b0026901001)
```

## ここに SIPBIB は記録のための SIPBIBCDPC プロセスを作成します

```
01383681.000 |12:53:00.658 |SdlSig |CcSetupReq |restart0 |SIPvBIB(2,100,69,1)
|Cdcc(2,100,219,295)
01383681.001 |12:53:00.658 |AppInfo |SIPvBIB::restart0_CcSetupReq: primCallCi=43358624
primCallBranch=0.
01383682.000 |12:53:00.658 |SdlSig |CcSetupReq |restart0 |SIPvBIBCDpc(2,100,68,55)
|SIPvBIB(2,100,69,1) |2,200,13,85.12078^10.241.240.197^LCP_47483708 |[R:N-
H:0,N:0,L:1,V:0,Z:0,D:0] CI=43358633 CI.branch=0 SBPL.plid=65 SBPL.l=0 SBPL.pl=5 SBPL.msd=0
01383682.001 |12:53:00.658 |AppInfo |CcSetupReq onBehalfOf=Recording refCI=43358624, CI=43358633
```

## LCP およびコーリングパーティのための 200 OK

```
01383761.001 |12:53:00.668 |AppInfo |SIPtcp - wait_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to
10.106.97.135 on port 53696 index 65
[105082,NET]
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.97.135:5060;branch=z9hG4bKc7z5eWQrKkRtP5FKnbAb6w~~780271,SIP/2.0/TCP
10.106.97.136:5062;branch=z9hG4bKhYymvtY8.fm7CSyQd9K4Q~~48611
From: +1234567890 <sip:+1234567890@10.106.97.136:5062>;tag=dsf816dd0c
To: <sip:9876@CVP001.eu91.cci.voip.allianz;transport=tcp>;tag=46359~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-
0bf5f687ce1f-43358624
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:52:49 GMT
Call-ID: 694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A-149182876973312598@10.106.97.136
CSeq: 1 INVITE
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY
Allow-Events: presence, kpml
Record-Route: <sip:rr$n=cvp@10.106.97.135:5060;transport=tcp;lr>
Supported: replaces
Server: Cisco-CUCM10.5
Supported: X-cisco-srtp-fallback
Supported: Geolocation
Session-Expires: 1800;refresher=uas
Require: timer
P-Asserted-Identity: <sip:9876@10.107.28.14>
```

Remote-Party-ID: <sip:9876@10.107.28.14>;party=called;screen=yes;privacy=off  
Contact: <sip:9876@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;DeviceName="LCP\_47483708"  
Content-Type: application/sdp  
Content-Length: 246

v=0  
o=CiscoSystemsCCM-SIP 46359 1 IN IP4 10.107.28.14  
s=SIP Call  
c=IN IP4 10.17.229.27  
b=TIAS:64000  
b=CT:64  
b=AS:64  
t=0 0  
m=audio 23304 RTP/AVP 8 101  
a=ptime:20  
a=rtpmap:8 PCMA/8000  
a=rtpmap:101 telephone-event/8000  
a=fmtp:101 0-15

## 記録詳細

ここに記録は好まれるゲートウェイあります:

01383780.001 |12:53:00.669 |AppInfo |Recording::- (0000077) -  
setMetaDataWithLocalPhoneOrGWForking:  
forkingPos=[2];forkingGuid=[694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A];resDevNum=[+1234567890]  
01383780.002 |12:53:00.669 |AppInfo |Recording::- (0000077) -buildOtherParm: OtherParm=[x-  
nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP\_47483708;x-  
nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-  
Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A].

## レコード番号のためのディジット 分析

01383793.012 |12:53:00.669 |AppInfo |Digit analysis: analysis results  
01383793.013 |12:53:00.669 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=b0026901001  
|CallingPartyNumber=b0026901001  
|DialingPartition=SYS-NiceRecording-PT  
|DialingPattern=123456789  
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=123456789  
|DialingPatternRegularExpression=(123456789)

## Route リストに伸びるコール

01383807.001 |12:53:00.670 |AppInfo |RouteListControl::idle\_CcSetupReq -  
RouteList(NICERecording-01-RL), numberSetup=0 numberMember=1 vmEnabled=0

## 近端 デバイスのための Recording Server に送信 されて誘って下さい

01383831.001 |12:53:00.671 |AppInfo |SIPTcp - wait\_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to  
10.17.230.4 on port 5060 index 1  
[105083,NET]  
INVITE sip:123456789@10.17.230.4:5060 SIP/2.0  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0d30bfa6ec  
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-  
nearenddevice=LCP\_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-  
farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-  
farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46365~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-  
43358634  
To: <sip:123456789@10.17.230.4>  
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT

Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f6-c2e4110a@10.107.28.14  
Supported: timer,resource-priority,replaces  
Min-SE: 1800  
User-Agent: Cisco-CUCM10.5  
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY  
CSeq: 101 INVITE  
Expires: 180  
Allow-Events: presence  
Supported: X-cisco-srtp-fallback  
Supported: Geolocation  
Cisco-Guid: 2671977344-0000065536-0000000139-3269726474  
Session-Expires: 1800  
P-Asserted-Identity: <sip:+1234567890@10.107.28.14>  
Remote-Party-ID: <sip:+1234567890@10.107.28.14>;party=calling;screen=yes;privacy=off  
Contact: <sip:+1234567890@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;isFocus  
Max-Forwards: 70  
Content-Length: 0

## Recording Server から届く 200 Ok

SIP/2.0 200 OK  
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP\_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46365~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358634  
To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealfb60-0-13c4-5506-90037-9c2acf-90037  
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f6-c2e4110a@10.107.28.14  
CSeq: 101 INVITE  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0d30bfa6ec  
Supported: timer  
Contact: <sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP>  
Session-Expires: 1800;refresher=uas  
Content-Type: application/sdp  
Content-Length: 119

v=0  
o=VRSP 0 0 IN IP4 127.0.0.1  
s=NICE VRSP  
c=IN IP4 127.0.0.1  
t=0 0  
m=audio 1000 RTP/AVP 0 4 8 9 18  
a=recvonly

01383896.001 |12:53:00.673 |AppInfo |Recording::- (0000077) -  
setMetaDataWithLocalPhoneOrGWForking:  
forkingPos=[2];forkingGuid=[694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A];resDevNum=[+1234567890]  
01383896.002 |12:53:00.673 |AppInfo |Recording::- (0000077) -buildOtherParm: OtherParm=[x-farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP\_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A].

## 確認応答 (ACK) は CUCM から送信しました

01384017.001 |12:53:00.678 |AppInfo |SIPTcp - wait\_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to 10.17.230.4 on port 5060 index 1  
[105086,NET]  
ACK sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP SIP/2.0  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0e716815d6  
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-nearend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP\_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-



farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46365~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358634  
To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealfb60-0-13c4-5506-90037-9c2acf-90037  
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT  
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f6-c2e4110a@10.107.28.14  
User-Agent: Cisco-CUCM10.5  
Max-Forwards: 70  
CSeq: 101 ACK  
Allow-Events: presence  
Content-Type: application/sdp  
Content-Length: 232

v=0  
o=CiscoSystemsCCM-SIP 46365 1 IN IP4 10.107.28.14  
s=SIP Call  
c=IN IP4 10.106.242.1  
b=TIAS:0  
b=AS:0  
t=0 0  
m=audio 7000 RTP/AVP 8 101  
a=rtpmap:8 PCMA/8000  
a=sendonly  
a=rtpmap:101 telephone-event/8000  
a=fmtp:101 0-15

## CUCM 送信は Recording Server に遠端デバイスのために送信 されて誘います

01384043.001 |12:53:00.679 |AppInfo |SIPTcp - wait\_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to 10.17.230.4 on port 5060 index 1 [105087,NET]

INVITE sip:123456789@10.17.230.4:5060 SIP/2.0  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hg4bk6b0f5120dbe5  
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP\_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46366~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358637  
To: <sip:123456789@10.17.230.4>  
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT  
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f7-c2e4110a@10.107.28.14  
Supported: timer,resource-priority,replaces  
Min-SE: 1800  
User-Agent: Cisco-CUCM10.5  
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY  
CSeq: 101 INVITE  
Expires: 180  
Allow-Events: presence  
Supported: X-cisco-srtp-fallback  
Supported: Geolocation  
Cisco-Guid: 2671977344-0000065536-0000000140-3269726474  
Session-Expires: 1800  
P-Asserted-Identity: <sip:+1234567890@10.107.28.14>  
Remote-Party-ID: <sip:+1234567890@10.107.28.14>;party=calling;screen=yes;privacy=off  
Contact: <sip:+1234567890@10.107.28.14:5060;transport=tcp>;isFocus  
Max-Forwards: 70  
Content-Length: 0

## Recording Server からの 200 OK

SIP/2.0 200 OK  
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP\_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-

farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46366~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358637  
To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealf830-0-13c4-5506-90037-22ea55b6-90037  
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f7-c2e4110a@10.107.28.14  
CSeq: 101 INVITE  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b0f5120dbe5  
Supported: timer  
Contact: <sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP>  
Session-Expires: 1800;refresher=uas  
Content-Type: application/sdp  
Content-Length: 119

v=0  
o=VRSP 0 0 IN IP4 10.10.1.10  
s=NICE VRSP  
c=IN IP4 127.0.0.1  
t=0 0  
m=audio 1000 RTP/AVP 0 4 8 9 18  
a=recvonly

## CUCM から送信される ACK

01384207.001 |12:53:00.882 |AppInfo |SIPTcp - wait\_SdlSPISignal: Outgoing SIP TCP message to 10.17.230.4 on port 5060 index 1  
[105091,NET]  
ACK sip:123456789@10.17.230.4:5060;transport=TCP SIP/2.0  
Via: SIP/2.0/TCP 10.107.28.14:5060;branch=z9hG4bK6b1013a924b6  
From: <sip:+1234567890@10.107.28.14;x-farend;x-refci=43358625;x-nearendclusterid=eu91;x-nearenddevice=LCP\_47483708;x-nearendaddr=9876;x-farendrefci=43358624;x-farendclusterid=eu91;x-farenddevice=EU91BCUBE002-Trk;x-farendaddr=+1234567890;x-farendguid=694646BC1D2311E7A8D2826ACB31D85A>;tag=46366~8c66ebf6-153f-456b-a6e8-0bf5f687ce1f-43358637  
To: <sip:123456789@10.17.230.4>;tag=ealf830-0-13c4-5506-90037-22ea55b6-90037  
Date: Mon, 10 Apr 2017 12:53:00 GMT  
Call-ID: 9f432380-8eb1802c-67f7-c2e4110a@10.107.28.14  
User-Agent: Cisco-CUCM10.5  
Max-Forwards: 70  
CSeq: 101 ACK  
Allow-Events: presence  
Content-Type: application/sdp  
Content-Length: 232

v=0  
o=CiscoSystemsCCM-SIP 46366 1 IN IP4 10.107.28.14  
s=SIP Call  
c=IN IP4 10.106.242.1  
b=TIAS:0  
b=AS:0  
t=0 0  
m=audio 7000 RTP/AVP 8 101  
a=rtpmap:8 PCMA/8000  
a=sendonly  
a=rtpmap:101 telephone-event/8000  
a=fmtp:101 0-15

## 最終的に数を出すエージェント

RCP ポートは MOH からの MOH、そしてあとで切断を受信し、エージェントに戻って発信者番号にエージェントを最終的に接続するために接続されます。

```
01384484.001 |12:53:04.609 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager-
wait_MediaConnectRequest(43358626,43358627)
01384484.002 |12:53:04.609 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358626):
EXISTING ENTRY DISCOVERED, size=9
01384484.003 |12:53:04.609 |AppInfo |ARBTRY-ConnectionManager- storeMediaInfo(CI=43358627):
EXISTING ENTRY DISCOVERED, size=9
```

## CUCM は SDL HTTP 要求を送信 します

200 OK が近端のために起こり、遠端デバイスが誘う後やっと、CUCM は記録を始める SDL HTTP 要求を送信 します

## LCP 記録のための SDL HTTP 要求

```
01384808.000 |12:53:04.672 |SdlSig |SdlHTTPReq |wait |SdlHTTPService(2,100,6,1)
|CayugaInterface(2,100,34,1) |2,100,14,283.3^10.17.230.4^* |[T:N-H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0]
method: 3 url: http://10.106.97.138:8090/cisco_xmf data: <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<soapenv:Envelope xmlns:soapenv="http://www.w3.org/2003/05/soap-envelope">
<soapenv:Body>
<RequestXmfConnectionMediaForking xmlns="http://www.cisco.com/schema/cisco_xmf/v1_0">
<msgHeader>
<transactionID>Cisco:UCM:CayugaIf:1:69</transactionID>
<registrationID>C094:XMF:Unified CM 10.5.2.12901-1:1</registrationID>
</msgHeader>
<callID>42</callID>
<connID>554</connID>
<action>
<enableMediaForking>
<nearEndAddr>
<ipv4>10.17.230.5</ipv4>
<port>42095</port>
</nearEndAddr>
<farEndAddr>
<ipv4>10.17.230.5</ipv4>
<port>42094</port>
</farEndAddr>
<preserve>>true</preserve>
</enableMediaForking>
</action>
</RequestXmfConnectionMediaForking>
</soapenv:Body>
</soapenv:Envelope> 01384843.001 |12:53:04.674 |AppInfo |Recording::- (0000077) - Media Setup
Complete: mRecordingCallInfo
01384843.002 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordingCallInfo::print: resourceInfo
01384843.003 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_ResourceInfo::print: nodeId=2
01384843.004 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_ResourceInfo::print: bNum
01384843.005 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printCcPtyNum: CcPtyNum contains only
Directory Number (b0026901001)
01384843.006 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordingCallInfo::print: recordedPartyInfo
01384843.007 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordedPartyInfo::print: ssAe
01384843.008 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printSsAe: ss=43358625, nodeId=2
01384843.009 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordedPartyInfo::print: partyNum
01384843.010 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printCcPtyNum: CcPtyNum contains only
Directory Number (+1234567890)
01384843.011 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecordedPartyInfo::print: deviceName = LCP_47483708

01384843.023 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_Utility::printCcPtyNum: CcPtyNum contains only
Directory Number (123456789)
01384843.024 |12:53:04.674 |AppInfo |RCD_RecorderPartyInfo::print: partition = 812fe5de-3a9b-
4d67-9fdd-023582e18388, deviceName = NICERecording-01
```

## 関連情報

- [http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice\\_ip\\_comm/cust\\_contact/contact\\_center/mediasense/10/srnd/CUMS\\_BK\\_MC36D963\\_00\\_mediasense-srnd/CUMS\\_BK\\_MC36D963\\_00\\_mediasense-srnd\\_chapter\\_0111.html](http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cust_contact/contact_center/mediasense/10/srnd/CUMS_BK_MC36D963_00_mediasense-srnd/CUMS_BK_MC36D963_00_mediasense-srnd_chapter_0111.html)
- <http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/ios-xml/ios/voice/cube/configuration/cube-book/voice-cube-uc-gateway-services.html>
- <http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/ios-xml/ios/voice/cube/configuration/cube-book/voice-network-based.html>
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)